

誰でもが安心して人生の終焉を迎えるために

長野県看護協会 2019年12月15日



←松本市美術館・草間氏の作品に、
生と死をテーマに人生の終焉期に
溢れる戦いをする彼女のパワーを感じた

松本城の松は雪吊り姿
折れないように支援するケアは美しい→



当初予定が10月開催でしたが、大雨の影響で延期になりました。にもかかわらず、会場には大勢の訪問看護師、施設や病院看護師、ケアマネの方々に来ていただきました。ありがとうございます。

内容：エンドオブライフ・ケア（EOLC）における柔軟な対応、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）、人生の振り返りの重要性、死のパターンと予後予測、場所別にみたEOLCの特徴とケア、エンディングノート・ケアプランでの意思決定表示と支援、取り切れない苦痛へのケア、ユーモアと笑顔